



みやざき市 ケアマネ協だより

宮崎市介護支援専門員連絡協議会
広報誌
発行日 2013年3月22日
第9号

各委員会より 活動報告!

相談・サポート委員会

1人ケアマネの集い（平成24年10月19日）



私たち“相談・サポート委員会”では、地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの皆さんが、日々の業務にあたり、疑問や不安に思っていることを委員会でサポートさせていただくことで、少しでも安心して業務を行っていただけるように委員会活動を展開しております。私たちの委員会活動で、現在力を入れて行っている活動として、「一人ケアマネのつどい」を平成23年度より実施しております。今年度も10月19日に実施させていただきました。今後も地域の一人ケアマネの方々に交流を図っていただき、情報交換ができる場を提供できればと考えております。



また今年度は居宅介護支援事業所の会員の皆様に「介護予防プラン受託件数上限撤廃後の現況調査」へのご協力をいただいております。今後も会員の皆様に何らかの形で還元していただけるよう、委員会活動を企画していきたいと考えております。

（委員長 川越光裕さんより）

施設支援研修委員会

第3回施設ケアマネジャー研修会（平成24年12月1日）

今回の研修会は前回に引き続き、特別養護老人ホームシルバースターうなまの里の櫻井俊司さんを講師にお迎えし開催しました。前回の研修会では、施設ケアマネジャーの立ち位置についての講演でしたが、今回はそのことを踏まえ、どのように他の職種と協力し、利用者がより良い施設生活を送ることができるかという事をテーマで行いました。実際に施設生活の中であった事例をもとに、多職種との連携、利用者へのアプローチ、本人・家族への説明と同意、サービス提供につなげるまでの一連の流れを、ロールプレイを通して学びました。

グループで色々考えている間に、あっという間に研修会終了の時間が来てしまい、時間が足りないという意見があちこちのグループから出ていました。今後も、施設ケアマネジャー交流の場、レベルアップの場として支援していきたいと思えます。

（委員長 日高友博さんより）



4連絡協議会合同研修会



川崎先生の講演を、皆さん真剣に聞き入っていました



実際のカンファレンスを想定した検討会でしたので勉強になりました

平成24年11月17日（土）宮崎市佐土原総合文化センターで4連絡協議会合同研修会が開催されました。

今回の研修にてはや5回目の開催となり、それぞれの職能団体が息を合わせて臨み、開催する運びとなりました。

今回の研修会は「ケアプランって？個別援助計画って？」をテーマとして九州保健福祉大学の川崎順子先生による講演会を行いました。

現場で最も必要とすべき「ケアプランを共通理解すること」を軸として、ケアプランに基づく思いを共有し、個別援助計画立案に結び付けていく過程を実演しました。

会場には多岐に渡る職種が集い、熱気を感じました。感想としては、日々業務を遂行する中で、各職種が連携し利用者様の暮らしを支えると共に、絆を育むことを学べた気がしております。また、初めての試みでライブ形式をとり、舞台上に素人役者が並びましたが、どの俳優も懸命に努めた2時間でした。

皆様が熱心に耳を傾けてくださり、役員一同感謝、感謝の研修会となりました。
(坂本増美)

平成24年度 4連絡協議会合同研修会、各協議会からのコメント



平成24年度 宮崎市4連絡協議会合同研修会を終えて

宮崎市介護支援専門員連絡協議会
会長 楠元 剛志

宮崎市4連絡協議会合同研修会に多数参加いただき感謝いたします。第5回を迎えた今回の合同研修会は、一般的な県外講師を招いての講演ではなく、異業種4団体が集まっていることを生かした自分たちの手作り研修を企画しました。各連協に宿題を持ち帰り検討したことを“川崎先生”を交えた役員会で発表しながら研修計画を作り上げていきました。その中で、役員会に参加する私たち自身が研修を受けていることに気づきました。今回の合同研修会で私たちの研修にける思いと“川崎先生”の情熱が、参加いただいた方々に伝わったことを願っています。

宮崎市4連絡協議会合同研修会について

宮崎県老人デイケア連絡協議会
中央支部長 甲斐 俊二

平成24年11月17日に「平成24年度宮崎市4連絡協議会合同研修会」が開催され、約320名の方々に参加していただきました。平成20年度に第1回目を開催し、(第1回目は、デイケア協議会を除く3連絡協議会で開催)当初は、各事業所の「顔の見える関係(連携)」を目指すべく始まった研修会で、本年度で5回目を数えある程度の成果をあげられているのではないかと思います。ただ、今後の4連協合同研修会を継続していくにあたり、課題が多いのも事実です。「連携」と一言でいっても、さまざまな事がイメージできますし「ミクロ」なテーマでの研修会だと、4連協合同での研修会開催の意味があるのかという事になります。また「マクロ」なテーマとなると、マンネリ化してしまう危険性もあります。ただ、せっかく在宅を支えている4連絡協議会が合同でこのような取り組みを行ってきているので、今後も継続していきたいと思います。来年度は、私達デイケア協議会が担当となります。来年度の研修会開催にあたって、皆様方のご協力をお願いしたいと思います。

宮崎市4連絡協議会合同研修会について ～これまでと今後～

宮崎市通所介護事業所連絡協議会
会長 吉野 直彦

措置時代から続いてた閉鎖的なサービスではなく、互いの良い部分を出し合いながら宮崎市の全通所介護事業所を盛り上げていこうと有志が集まり、平成20年に宮崎市通所介護事業所連絡協議会は設立いたしました。その設立した年に、「研修会の組み立て方を教えてほしいので一緒に研修会をさせてほしい」と宮崎市介護支援専門員連絡協議会の初代会長に頼み込んだことがきっかけで、当初は、宮崎市介護支援専門員連絡協議会・宮崎市訪問介護事業者連絡協議会・宮崎市通所介護事業所連絡協議会の3協議会で行った合同研修会が、4協議会となり5年たった今では、サービスの職種を超え「連携」に欠かせない重要な研修会・交流会の場となりました。高齢者が要介護状態となる背景には、老化に伴う様々な病気を抱えているという状況があり、その医療ニーズは様々で少なくありません。今後は、介護事業所・施設だけでなく医療従事者・団体も含め、4団体ではなく5・6団体と増え「医療と介護の連携」をさらに深め発展していくことを願っております。



～宮崎市4連絡協議会を終えて～

宮崎市訪問介護事業者連絡協議会
会長 山口 知子

昨年行われました4連協議会に発表者として壇上に上がらせていただきました。初回の打ち合わせから、白熱した討論で、どのような構成にするか、対象の方の目標の視点とはなど、その初回から皆さんに見て頂けたら本来の担当者会議というものを分かっていただけに・・・と、役員みんなで話をしていたところです。当日は本当に短い時間の凝縮した内容でしたが、今回参加させていただき、訪問介護事業所としてどうアセスメントをするのか、また個別計画書の目標の設定のあり方などを学ばせていただきました。その後の協議会アンケートでも反響が大きく、今後の当協議会の定例会でも引き続き訪問介護の在り方などを協議していこうと思っています。



みんな仲間だ!ケアマネの輪



会員の生の声をリレー方式でお伝えします (PR、プチ自慢、近況など・・・)

事業所	一般財団法人弘潤会 シルバーケア野崎居宅介護支援事業所
住所	〒880-0837 宮崎市村角町北田134番地6
電話番号	(0985) 27-1165
FAX番号	(0985) 27-1325
ホームページ	
E-mail	



シルバーケア野崎居宅介護支援事業所です。場所は
大島通線沿いにあり、野崎東病院に隣接しています。
周囲には飲食店もたくさん並び交通量も多いですが、
脇道に入ると田畑もあり、のどかな雰囲気もあります。
8名のケアマネで和気藹々明るく取り組んでいます。
近くに来られた際は気軽にお立ち寄り下さい。

事業所	社会福祉法人倫照会 特別養護老人ホームリバーサイド学園木花
住所	〒889-2156 宮崎市大字鏡洲560番地
電話番号	(0985) 55-3210
FAX番号	(0985) 55-3412
ホームページ	
E-mail	



特別養護老人ホームリバーサイド学園木花は、木花
駅から加江田溪谷方面へ5km(車で5~6分)鏡洲保
育園向かいの緑豊かな場所にある施設です。静かな環
境の中で、利用者と共にゆっくりとした時間が過ごせる
よう、寄り添ったケアを心がけています。
学園木花デイサービスセンター、学園木花居宅介護
支援事業所を併設し、平成24年4月、大塚町に小規
模多機能「すずらん」を開設しました。
随時、見学や体験利用等を受け付けています。

編集後記

いつも広報誌を読んで頂きありがとうございます。広報・渉外委員会は、青野理事をはじめ、6人で活動しており、編集や会議後にトトララーメンを食べに行ったり、和気藹々と楽しく仲良くやっております。今年度は、厚生労働省において介護支援専門員の資質向上と今後のあり方に関する検討会が開かれており、今後は専門性の向上や多職種協働がこれまで以上に求められることでしょう。来年度も、お役に立てる広報誌を目指して編集していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。かくれケアマネちゃんを探してみてください。(4ヶ所)

